

問1 1867年、江戸幕府の第15代将軍であった徳川慶喜が、政権を朝廷に返上することを申し出た歴史的な出来事を何といますか。 (2021年 佐賀公立入試 類似)

1. 大政奉還 2. 版籍奉還 3. 廃藩置県 4. 王政復古の大号令

問2 1858年に日本とアメリカの間で結ばれた日米修好通商条約では、函館、神奈川（横浜）、長崎、兵庫（神戸）とともに、日本海側の重要な拠点としてもう一つの港を開港することが定められました。このとき、条約で開港場として指定されたもう一つの都市はどこですか。 (2026年 新潟公立入試 類似)

1. 新潟 2. 堺 3. 鹿児島 4. 広島

問3 幕末の動乱期において、大きな政治運動となった「尊王攘夷（そのんうじょうい）」の思想について説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 沖縄公立入試 類似)

1. 天皇を尊ぶ立場から、武力を用いてでも日本から外国人を排除しようとする考え方。 2. 天皇の権威を利用して外国人と協力関係を築き、幕府の体制を立て直そうとする考え方。 3. 幕府の権力を強めるために、外国の技術を積極的に導入して軍隊を近代化しようとする考え方。 4. 朝廷と幕府が協力して、外国との不平等条約を平和的な交渉によって解消しようとする考え方。

問4 不平等条約の条項の一つである「関税自主権の欠如」が、当時の日本の経済に与える影響について説明したものとして、最も適切なものを選択してください。 (2017年 山口公立入試 類似)

1. 安価な外国製品が大量に流入した際、高い関税をかけて国内産業を保護することが難しくなる。 2. 日本からの輸出にかかる税金を日本が決めることができないため、貿易赤字が解消されなくなる。 3. 外国の商人が日本で商売を行うための場所を、日本政府が自由に指定できなくなる。 4. 日本が独自の貨幣を製造することが禁止され、すべての取引を外国通貨で行う必要が生じる。

問5 19世紀のアメリカ合衆国では、社会や経済の仕組みをめぐる国内が二分されました。ある歴史的な肖像写真に描かれている第16代大統領リンカーンが直面した、当時の国内状況を説明した文として正しいものはどれですか。 (2022年 愛知公立入試 類似)

1. 自由な労働力と国内産業の保護を求める北部の州と、奴隷制を利用した綿花栽培と自由貿易を求める南部の州の間で対立が激化した 2. イギリスからの独立を目指して独立宣言を起草し、植民地軍の総司令官として独立戦争を指揮する中で、国内の意見を一つにまとめた 3. 世界恐慌による深刻な不況を打破するため、ニューディール政策を実施して政府が経済活動に積極的に介入し、失業者の救済に努めた 4. アメリカ大陸とヨーロッパ諸国の相互不干渉を唱えるモンロー宣言を発表し、西欧諸国によるアメリカ大陸への植民地化を阻止した

問6 幕末の開国にともなう貿易の開始は、当時の日本経済に激変をもたらしました。特に、安価な綿製品の輸入が日本の社会に与えた影響とその背景について、正しい説明はどれですか。 (2016年 福岡県公立入試 類似)

1. 海外から安価な綿織物や綿糸が流入したことで、国内の綿花農家や織物業者が苦境に立たされた。 2. 日本産の綿織物が海外で高く評価されたため、輸出が急増して国内の綿製品が不足した。 3. 幕府が綿織物の輸入を奨励したことで、国内の農家は綿花栽培から生糸の原料となる養蚕へ一斉に転換した。 4. 輸入された綿織物に高い関税をかけることで、国内の伝統的な綿織物産業は手厚く保護された。

問7 近代の民主政治の歩みを説明した資料において、1863年にアメリカの大統領が行った演説が引用されています。この演説の中で、国家の主権が国民にあることを示し、現代の民主主義のあり方を最もよく表しているとされる一節はどれですか。 (2020年 高知公立入試 類似)

1. 人民の、人民による、人民のための政治 2. 代表なくして課税なし 3. われら合衆国の人民は、より完全な連邦を形成し 4. すべての人間は平等に造られている

問8 1858年から1876年にかけての世界の情勢において、ドイツ（プロイセン）で起こった出来事として適切なものはどれですか。 (2021年 歴史公立入試 類似)

1. プロイセンが普仏戦争でフランスを破り、パリ近郊のベルサイユ宮殿でドイツ帝国の成立を宣言した。 2. ビスマルクが国際連盟の設立を提唱し、ヨーロッパ全域の平和維持活動を主導した。 3. ナポレオンによるドイツ支配に対する反抗として、民衆が各地で武装蜂起し共和制のドイツが成立した。 4. ルターによる宗教改革が発端となり、神聖ローマ帝国から離脱した諸領邦がプロイセンを中心にまとまった。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 大政奉還	徳川慶喜が政権を朝廷に返上したこの出来事により、鎌倉幕府以来、約700年続いた武家政治が幕を閉じました。倒幕派による武力討伐を回避し、徳川家が新政府においても政治的主導権を握り続けることを期待して行われましたが、その直後に倒幕派の主導で「王政復古の大号令」が出されることとなりました。
問2	答え 1 新潟	日米修好通商条約では、すでに開港していた下田に代わり、函館、神奈川（現在の横浜）、長崎、兵庫（現在の神戸）、新潟の5つの港を開くことが決められました。新潟はこれらの中で唯一、日本海側に位置しています。当時、大老の井伊直弼が天皇の許可を得ないまま調印したため、のちの尊王攘夷運動が激化するきっかけとなりました。
問3	答え 1 天皇を尊ぶ立場から、武力を用いてでも日本から外国人を排除しようとする考え方。	尊王攘夷とは、天皇を敬う「尊王」と、外来の勢力を排除し打ち払うという意味の「攘夷」が結びついた思想です。ペリー来航以降、幕府が独断で開国を進めたことへの反発や、貿易による経済混乱への不満から、下級武士を中心に激しい運動となりました。この運動は「外国人の排除」を目的としており、外国人に協力を求める性質のものではありませんでした。
問4	答え 1 安価な外国製品が大量に流入した際、高い関税をかけて国内産業を保護することが難しくなる。	関税自主権がないということは、自国の産業を守るための調整弁となる税率の設定権を他国に握られている状態を意味します。特に幕末から明治初期にかけて、安価な綿織物などが大量に輸入された際、日本は高い関税をかけて国内の生産者を守ることができず、伝統的な手工業が大きな打撃を受ける原因となりました。
問5	答え 1 自由な労働力と国内産業の保護を求める北部の州と、奴隷制を利用した綿花栽培と自由貿易を求める南部の州の間で対立が激化した	アメリカ合衆国は19世紀、工業化を進め保護貿易を望む北部と、奴隷制を基盤とした綿花プランテーションを行い自由貿易を望む南部の間で対立が深まっていました。奴隷制の拡大に否定的なリンカーンが大統領に当選したことがきっかけとなり、南部諸州が連邦を離脱して南北戦争が勃発しました。彼はこの国難において、合衆国の統一を維持するために尽力しました。
問6	答え 1 海外から安価な綿織物や綿糸が流入したことで、国内の綿花農家や織物業者が苦境に立たされた。	産業革命によって機械で大量生産された安価な綿織物や綿糸が輸入されたことは、日本の伝統的な産業構造を揺るがしました。これにより、それまで自給自足や国内市場向けに生産していた綿花農家や織物業者は、輸入商品との価格競争に勝てず、経済的な打撃を受けました。一方で、輸出の主力となった生糸の生産農家は好景気に沸くなど、産業によって明暗が分かれる結果となりました。
問7	答え 1 人民の、人民による、人民のための政治	リンカーンによるゲティスバーグでの演説の一節です。この言葉は、政治の主体が「人民（国民）」であることを明確に定義しており、王などの権力者が支配する専制政治から、市民が自ら社会を運営する民主政治へと転換した歴史的背景を象徴しています。
問8	答え 1 プロイセンが普仏戦争でフランスを破り、パリ近郊のベルサイユ宮殿でドイツ帝国の成立を宣言した。	1870年に始まった普仏戦争において、プロイセンはナポレオン3世率いるフランスに勝利しました。この勝利を背景に、1871年、プロイセン王ヴィルヘルム1世がベルサイユ宮殿で初代ドイツ皇帝として即位し、ドイツ帝国が誕生しました。この時期はアメリカの南北戦争や日本の明治維新、イタリアの統一など、世界中で近代国家の形成が進んだ時期にあたります。